

## 光学シンポジウム予稿原稿の書き方

予稿原稿の作成に関する説明と注意事項について記載します。指定のフォーマットに従い、以下のとおり記載されますようお願いいたします。（手書きでの原稿はご遠慮くださいますようお願いいたします。）

なお、原稿フォーマットは第50回光学シンポジウムのホームページからダウンロードができます。

### 1. 用紙サイズとページ数

- ・用紙サイズ：A4
- ・ページ数
  - 一般講演：2～6ページ
  - 招待講演：4～6ページ

### 2. レイアウト

- ・余白を上下24mm 左右22mmとし、この範囲内で原稿を横書きでお書き下さい。  
ただし、1ページ目の左上隅35×20mm(余白部分を含めると57×44mm)に講演番号を入れますのでその部分は空けて下さい。2ページ目以降はこのスペースを空ける必要はありません。
- ・1ページ目の最初に左揃えで、**講演題目、名前、所属**を日本語と英語で記載し、代表者1名のメールアドレスを記載して下さい。連名となる場合は、講演者の名前の左肩に○印をつけて下さい。連名でない場合は、○印は必要ありません。連名者の所属が異なるときは、名前と所属の右肩に上付きで1)や2)の印をつけ、対応がわかるようにして下さい。
- ・英文アブストラクトを印字範囲の左右の端から10mm空けて5行以内で記載して下さい。
- ・本文は左端より書き始め、2段組でお願いします。段組の間隔は8mm以上取って下さい。

### 3. 表、図および写真の挿入について

- ・表、図および写真には英文で説明をつけて下さい。位置：表の場合は上、図や写真の場合は下。
- ・表、図および写真のキャプション以外（例えば図の凡例）についても英文が望ましいですが、日本語でも結構です。
- ・表、図および写真の大きさは印字範囲内であれば段組にまたがっても結構です。

### 4. 記載上の注意事項

- ・本文中の文字の大きさは十分読みやすいようにお願いします。参考として原稿フォーマットでは文字を10ポイントで記載しています。
- ・表、図および写真の説明文は小さくなり過ぎないように注意して下さい。また、文字が読み取りにくい背景模様の使用はお避け下さい。
- ・表、図および写真はカラー可です。

### 5. 提出方法

予稿原稿はPDFファイルとし、電子メールのファイル添付にて提出願います。宛先は本文書の末尾に記載の《予稿提出先》を参照下さい。

#### ※注意事項

- ・ファイルの容量は5MB以内として下さい。
- ・ファイルに保護は掛けないようお願いします。（講演番号等の追記に支障をきたす場合があるため）

### 6. 提出期限

2025年4月15日(月) 17:00 必着 ※2025年6月14日(金) 公開予定

## 7. 著作権

- ・ 提出いただいた原稿の著作権および著作権は、一般社団法人 日本光学会に帰属します。
- ・ **著作権取扱規定** をご一読いただき、ご同意の上で**著作権譲渡同意書**にご署名下さい。同意書は画像ファイルもしくはPDF形式にて、下記《**予稿提出先**》に提出願います。
- ・ なお学会への著作権を譲渡していただいても、著者の方はほとんど制約なく、ご自身の著作権を利用することができます。ご理解の上、ご協力をお願いいたします。
- ・ 他の著作物から原稿の全てあるいは一部をそのまま転用する場合は、著作権者および発行者から許可を得てから投稿して頂きますようお願いいたします。自著の場合も自著の発行者の許可が必要となります。手続きに関しては、投稿者の責任となりますのでご注意ください。

以上

### 《予稿提出先》

光学シンポジウム実行委員会 講演担当  
E-mail : optsymp50-spk@myosj.or.jp

### 《光学シンポジウム全般に関するお問い合わせ》

光学シンポジウム実行委員会 実行委員長  
E-mail : optsymp50-aud@myosj.or.jp